






オフェブカプセル300mg/日導入 入院される方へ

この計画書は診療の概要を記したものであり、状況に応じて変更することがあります。何かご不明な点があったら、担当医又は看護師にお尋ねください。

経過	入院日	2日目～	退院日(12～18日目)
検査 治療 処置	<ul style="list-style-type: none"> 入院時に身長、体重を測ります。 入院時必要に応じて血液検査、心電図、レントゲン撮影などの検査を行います。 血栓の危険がある時は、予防処置させていただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎日検温をおこないます。 必要に応じて血液検査、レントゲンの検査をおこないます。 	
内服薬 注射	<ul style="list-style-type: none"> 現在飲んでいるお薬(健康食品含め)を確認します。看護師にすべてお渡しください。 お薬手帳をご持参ください。 薬剤師から薬の説明があります。 入院後医師の指示にしたがって、内服を再開をします。 	<ul style="list-style-type: none"> オフェブカプセルのお薬を1日2回、朝食後・夕食後に服用します。 湿気を吸い込みやすい薬なので、飲む直前にシートから取り出して服用してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 頓用薬を希望される場合は、退院前日までにお知らせください。 退院前に薬剤師より、再度内服薬の説明があります。 
活動 安静度	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 基本的に食事に制限はありません。食事内容の変更も可能ですので看護師に声をかけてください。栄養士も介入します。 副作用により食欲がなくなったり、吐き気がでることがあります。好きな物や口当たりの良いもので栄養を補いましょう。 		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 入浴できます。 手洗いうがいをして感染を予防する習慣をつけましょう。毎食後歯磨きをして口の中を清潔に保ちましょう。(虫歯や歯周炎がある場合は、治療開始前に歯科受診をお勧めします。) 		
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 下痢が続く場合はお知らせください。 		
指導 説明 書類	<ul style="list-style-type: none"> 看護師が入院前の様子や生活習慣などについてお伺いします。 医師より治療説明があります。 ネームバンドがついているか確認します。 貴重品は自己管理をして下さい。 禁煙して下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 咳や息切れ、発熱などの症状が悪化したときは、すぐに主治医や看護師にお知らせください。 副作用に下痢・吐き気・肝臓の障害(体のだるさ・微熱・皮膚や目が黄色くなる・皮膚のかゆみ・発疹)、腹痛・口の中の異常などがあります。いつもと違う症状、気になる症状が現れた場合には、どんなに軽い症状でも主治医や看護師にお知らせください(詳しくはパンフレットを参照して下さい)。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院決定時、医師より退院について説明があります。 退院は原則10時です。退院時、次回受診の説明があります。 退院後も副作用に注意して観察して下さい。 咳や息切れ、発熱などの症状が悪化したときは、すぐに外来診察を受けてください。 飲み残し・飲み忘れのないようにしましょう(パンフレットを参照して下さい)。
リハビリ その他	<ul style="list-style-type: none"> リハビリを行います。 		<ul style="list-style-type: none"> 必要時退院に向けてリハビリより指導があります。

※入院時には、こちらのパンフレットをお持ちください。病状により退院日は前後します。